

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標(改)、工夫している点(工)など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			(工)勉強部屋・指導室・遊び部屋等、支援目的別に部屋を提供しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			(工)必要配置数以上の職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		(改)段差の解消等バリアフリー化へ向けて計画中。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			(工)毎日のミーティングでPDCAサイクルを意識した話し合いを実施。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		(改)今後定期的なアンケート実施を予定しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			(工)ホームページで公開中。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	(改)あらゆる観点からの業務改善を実施していく予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			(工)学習支援研修・虐待防止研修等さまざまな研修を実施、参加しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			(工)定期的なアセスメントを行い、都度計画を修正・変更しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			(工)標準化されたアセスメント表を使用してアセスメントを行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			(工)児発管・指導員が一体となって活動プログラムを計画しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			(工)学習支援は様々なツールを使用し、日・週・月単位で支援内容を変更しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			(工)支援時間の長短により、課題の設定・支援内容の変化を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			(工)個別活動＝学習理解、集団活動＝コミュニケーション力向上・ルールの理解・他者の理解等、目的をお子様一人ひとりに設定して支援しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			(工)業務開始時に毎回ミーティングを実施しています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		(工)業務開始時のミーティングで実施しています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			(工)日報・連絡帳等の記録を残し、支援に活用しています。	
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			(工)定期的なアセスメントを行い、都度計画を修正・変更しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			(工)学習支援・集団活動・個人活動など多岐に渡る支援を行っています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		(工)児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		(工)学校への送迎時に教員の方との交流に努め、必要とあらば懇談会への出席・担任の先生への連絡を行い情報の共有を図っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	今現在該当するお子様はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	(改)懇親会等に参加することで、連携を強化していきたいです。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在該当するお子様はいませんが、他事業所への情報提供に支障はありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	(改)懇親会等に参加することで、連携を強化していきたいです。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	(工)障害のない子どもとの交流機会を設けてあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	(改)懇親会等に参加することで、連携を強化していきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		(工)保護者の方との情報共有は重要との認識のもと、送迎時の会話・連絡帳・手紙・電話・メール等さまざまな方法で交流を図っています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		(工)学習アドバイスを中心に、ペアレント・トレーニングを行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		(工)契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		(工)保護者の方のご要望・お悩みには、迅速に対応策・解決策を提示しています。
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	(改)必要とあらば、開催していきたいと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		(工)全職員が苦情対策への対応は熟知しており、管理者・児童発達支援責任者が責任を持って対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	(改)今後はホームページ等で情報発信していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		(工)契約時に保護者の方へ誓約し、誓約書を作成しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		(工)会話・連絡帳・手紙・電話・メール等さまざまな方法での情報伝達により配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	(改)必要とあらば、実施していきたいと考えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	(改)契約時の説明以外にも、ホームページを利用して周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		(工)消防署員立会いのもと、避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		(工)虐待防止責任者を選任し、虐待防止に取り組んでいます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	(工)身体拘束は、安易に行うことではないとの認識で支援を行っています。また、身体拘束の可能性がある場合、事前に保護者の方への説明をし、ご理解をえています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	今現在該当するお子様はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		(工)ヒヤリハット事例集を作成し、全職員が閲覧できるようにしています。